

## 九州・沖縄地区会開催

平成24年12月7日、ホテルニューオータニ博多において、九州・沖縄地区会(代表幹事：中川正裕、九電ビジネスソリューションズ(株) 代表取締役社長)が開催された。参加者21名。

冒頭、中川代表幹事から、来賓及び参加者への謝辞、会議スケジュールの紹介及び九州地区の経済状況の説明があり、IT企業やユーザー企業・団体、官公庁等がITを軸とした連携を図る組織「ふくおかクラウドアライアンス」の設立にご尽力され、このたび急逝された福岡情報サービス産業協会の奥山利樹前会長に哀悼の意を表され、同組織の活動を引き継いでいきたいと挨拶された。

続いて、五十嵐隆副会長(国際委員長)から、JISA国際活動について紹介があり、国際委員会は、中堅中小会員企業のグローバル化支援を中心に活動をしており、グローバル人材育成に関連して、海外研修プログラムの作成や海外進出希望の企業に対してWebサイト(グローバル化支援サイト)の立ち上げ等を行っている。また、JISA国際部は、20年以上にわたり海外のIT団体(WITSA、ASOCIO等)と交流を続けており、国際委員会を通じてJISAのすごさを感じている。このようなJISA国際部の役割を会員企業の皆さんにお知らせするとともに今後も会員企業のビジネス貢献につながるような活動していきたい。国際活動に積極的に参加をお願いしたいと挨拶された。

来賓の経済産業省商務情報政策局情報処理振興課・横田一磨課長補佐から、情報サービス産業の現状及び経済産業省の情報政策として、IT融合新産業の創出に向けて～ビッグデータ・ブームの次を見据えて～、公共データの開放に向けての概要について説明があった。

JISA河野副会長・専務理事からは、最近の業界動向(特サビ動態統計、DI調査)の説明の後、JISA上期事業概要、CO2削減自主行動計画、国際会議、要望3点(平成25年度税制改正要望、意匠法による画像デザインの保護拡大に関する要望、政府情報システム調達の改善に関する要望)、今冬の電力需給対策等、最近のJISA活動状況について報告があった。

休憩をはさみ、皇室ジャーナリストの清水有子氏が「これからの日本と国民の在り方～天皇陛下のお言葉に込められた思い～」のテーマで約1時間講演した。

天皇陛下のお言葉の重みや世界の王室の情况等、興味深い内容だった。

(菊池)